

未来創造志塾 6期第4回 (H19.6.18)

織田信長」に学ぶ 破壊と創造

乱世を勝ち残る鍵は人材だ！

未来創造志塾 建塾の志

目的

二十一世紀、新しい時代の大転換期を生き抜くための理念や経営の哲学を共に学び合う
経世済民の高い志を持ち、日本人としての使命を探究し、切磋琢磨し合い、未来に向けての価値を
創造し、共感の和を広げる。

誓い

一、大局観察

何事も高所、大局から、情勢判断する習慣を心掛けます。

一、使命探究

人間の持つ無限の可能性を信じ、自らの使命を探求し、価値の創造に努めます。

一、自己挑戦

常に智恵と向上心と勇気を忘れず、共に励ましあい、立派な日本人となることを目指します。

6期テーマ 東洋思想・哲学を学び、トップ・幹部に必須な人間学を身に付ける！

賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ、先賢に学んで自分を練る」

講義主題 一、東洋思想を学び、価値観を高め、人間力の向上を目指す。

二、経営の原理原則を学び、戦略の仕掛けと仕組みを学ぶ。

三、お互いに価値観を語り合うことにより、志・使命を学び合う場とする。

第6期は、東洋哲学 歴史から、現代の経営に置換え学びます。

第6期予定	日程	テーマ
第1回	3月19日(月)	「山本勘助と武田信玄」に学ぶ、トップと参謀の条件
第2回	4月16日(月)	「武田家の事業継承」に学ぶ、成功例と失敗例
第3回	5月21日(月)	「真田一族(三代)」に学ぶ、中小企業経営の生残り戦略
第4回	6月18日(月)	「織田信長の破壊と創造」根底は生まれつきの帝王学
第5回	7月9日(月)	「徳川吉宗の目指した改革」人材登用の極意
第6回	8月13日(月)	「小栗忠順」明治維新の未来を創った天才戦略家
第7回	9月11日(火)	「山田方谷と河合継之助」名宰相の生き方の違い
第8回	10月16日(火)	「クラウゼビッツ戦争論」強いリーダーの条件
第9回	11月13日(火)	「クラウゼビッツ戦争論」戦略の達人になる！
第10回	12月11日(火)	「ランチェスター弱者の法則」中小企業の経営戦略の極意
第11回	1月15日(火)	「君主論」非常の論理、悪の人心掌握術
最終回	2月19日(火)	「曹操孫子注釈」戦略・戦術策定の仕組みを学ぶ！

以上で予定しておりますが、皆様の希望あれば、内容を変えます。

場所 : 地下鉄東陽町駅前 産業会館(第1会議室)

会費 : 3000円(会員以外 都度参加メンバー)

(6期会員メンバーは、2000円、録音CD送付)

宿泊研修は別途実費(1万円予定)

未来創造志塾 6期 4回 (H19年6月18日)

織田信長」に学ぶ 破壊と創造

～ 乱世を勝ち残る鍵は人材だ！ ～

経営者に必須な5カ条

- 一．人生は短い。だから今の一瞬を大切にしよう！
- 二．志を持とう！
- 三．自らの強運を信じよう！
- 四．諦めるな。成功するまで続けよう！
- 五．人事を尽くして天命を待つ！ 覚悟を決めよう！

勝つための5カ条

- 一．大義名分を掲げる！
- 二．多士済々の人財を集め、敵の3倍以上の兵力を揃える！
- 三．手柄を立てれば分捕り放題にする！
- 四．負け戦に学んで次に生かす！
- 五．近代兵器を駆使する！

組織創りの5カ条

- 一．今一番出来る人間を抜擢する！
- 二．多士済々の人材を集めて、それを生かす！
- 三．若手を手塩にかけて育てる！
- 四．命令一下で動かす！
- 五．上昇意欲を失った幹部は切る！

時代の大転換期 (乱世)には、創造的破壊 (シュンペンター)

中世の政治 経済社会を破壊して、近世といふ新しい時代を切り開いたリーダーが織田信長。

織田信長 新時代を拓いた革新的企業家

成功の5つの要因

1. 情報収集能力が非常に優れていた。(感性)
2. 武将だけでなく、思想・文化人であり政治家であった。(志・ビジョン・ビジュアル)
3. 能力主義による人材登用・育成 (公平・機能・貢献)
4. 勇気を持って創造的破壊 (価値の創造・政教分離)
5. 近代的軍隊組織 (科学技術・組織戦闘・方面軍組織)

大いなる意志が、大いなる明日を創る！ Grand Vision Creates a Greater Tomorrow

現代における 創造的中堅 中小企業」とは？

1. トップが高い志を持ち、顧客・働く人・社会にとってなくてはならない必要な企業としての存在価値を創造する企業
2. そのために、商品・サービスやノウハウ 情報を専門的に高度化して、全社的経営システムにより顧客満足を高め継続的に市場創造を行なう企業
3. 高度な専門性を実現するため、組織的に専門能力を持った知的資産型人材を育てている企業。

破壊と創造

「所懸命」の思想から「プロジェクト・チーム」思想へシフト

- ・ 本拠地の移転・・・転勤あり
 - ・ 土地への執着・・・固定観念から開放
 - ・ 家族主義・・・単身赴任認めず！ 運命共同体主義（責任とルール）
 - ・ 共同住宅・・・専属集団（職業軍人）同じ釜の飯の仲間
- ～～～ 状況は常に流動している。足元も何時ひっくり返るかわからない！
不安定！緊張感！新しい事業！意欲！
そして適材適所の抜擢！

プロジェクトチームの特徴

1. 事業目的を遂行するために、エキスパートによる臨時組織を編成
2. 目的が達成された段階で、その組織を惜しげもなく解体
3. 新しい目的が設定される度に、適材適者の新組織を編成
4. 組織は恒久的な存続を前提としないため、構成員は不安定、緊張感

「土地」至上主義から「文化」が重要と意識を変えた！

・ 農民・・・武士、豪商、商工技術者優遇、芸術、工芸、?? 天下一の称号
(公家、寺社、国土) ??? 「衣食住」に付加価値

「賈種尊重」権威の有効活用

・ 天皇尊重・・・京都 7口の関税保護 名誉職尊重
・ 足利将軍・・・利用する 権威は認めるが権力は持たせない！

「環境によって、人間は意識も変えられる！」

流動者、新規採用 = = = 旧態依然は墮落する！

「有能なる者より忠実なる者を用いよ！」

- ・ 経営に有能なる者は不要
- ・ 「有能」な明智光秀の登用が信長の最大の失敗
- ・ 信長の部下統率 管理力の要諦は、「愛される」より「恐れられよ」

いかに独創を育むか？

1. 転換期の教育 父信秀の天才信長養育論？？？ 徹底した長所伸展法
天才育成の帝王学？ 『偉い父親像』を演じつづけた！
常識 知性より感性 『バサラ』の精神を重視？ 全く劣等感なし(破天荒)
2. 師父(沢彦宗恩)？ 岐阜 天下布武
無常観 無神論？ 禅 幸若舞 敦盛」小唄 徒然草
3. 大義名分を明らかに 天皇 将軍の権威を利用
スローガンを唱える 「天下布武」 「天下一」
4. 敵をもって敵を制す？ 桶狭間の戦い(鳴海城山口教継) 朝倉義景と上杉謙信
5. 使えるものは何でも利用する？ 熱田神社 天皇の仲裁
6. 最後まで絶対に諦めない？ 逆境にこそ問われるリーダーの器量
田楽狭間の戦い？ 情報最優先(梁田 服部 毛利)の手柄評価
尾張統一 10年、美濃攻略 7年の我慢強さ 愚直さ
金ヶ崎の敗走(浅井長政離反)？ 臆病 卑怯の屈辱的
四面楚歌(本願寺 信玄 比叡山)？ 朝廷工作
7. 実績主義の昇進？ 中途採用人材の活用
人間を「機能」の良否で判断 得意分野・120%の目標設定
内務(官僚)と軍事(母衣武者)を分けて、人材育成。
8. 効率を追及
楽市楽座(寺社の商工利権開放)生産性の向上、物流の自由化
巨大鋼鉄軍艦(7隻対500隻の毛利水軍)
領土 名誉より矢銭(堺 大津 草津)
講和戦略 荒木村重 本願寺？ 秀吉 冬の陣

いかに果敢に実践するか？

1. 国力は経済力 津島湊(伊勢湾貿易の要衝)？ 財力の基盤
「専属家臣団」戦闘専門集団？ 足軽を組織化(国人、農兵からシフト)
2. 近交遠攻策 斉藤道三との同盟、徳川家康との同盟、浅井氏
「外交交渉」同盟戦略」
3. 中央集権単独裁決 国人同盟(有力豪族)の全員一致合議制からの脱却
スピード化 長期化 絶対権力化 組織化 集団化 機械化 専門化
親族 譜代の非戦力化・・・平手政秀の死、
「一致の次善をとるか、不一致の最善をとるか？」兵に将たる者の器
4. 新技術を果敢に吸収 弱兵をいかに強兵にするか？
鉄砲隊組織、長柄三間半(5.5M)槍隊
5. 逆らう者は許さず
比叡山焼き討ち、本願寺(一向宗)宗教戦争、伊勢長島？ 政教分離
6. 方面軍編成：プロジェクト・チーム
同時進行、各個撃破

織田信長 = 旧弊を「破壊」？ 新規「創造」？ 果敢「実践」
秀吉 家康 = 「発展的継承者」